



すずき
鈴木 ひな

北海道旭川市出身。大学で美術教育を学び、1年間中学校教諭として勤務。アートで人が関わる場作りに興味があり、中之条ビエンナーレの事務局として活動中。地域おこし協力隊1年目。

中之条で暮らす。 地域おこし協力隊



アーティストワークショップのサポート

「どうやって地域の方と関われば良いのか」と5月に移住し、右も左もわからずスタートした地域おこし協力隊の活動ですが、ビエンナーレ事務局として多くの町民の皆さんにお世話になり、今でも、関わりが続いています。

また、中之条の子ども達と関わる機会が沢山ありました。よくアートは難しいと敬遠されがちですが、みんなアートを進んで楽しんでいてとても感心しました。

ビエンナーレでは、アーティストが学校を訪問し、そのアーティストならではのワークショップを行うエデュケーションプログラムを行っています。私は事務局としてこのプログラムに関わらせていただきます。子どもたちは触れたことのない素材に向き合ったり、ダイナミックに体を動かしたり、皆それぞれ、一人のアーティストとして、いきいきと活動をしていました。ワークショップで出来上がった作品はビエンナーレ会場に展示しました。作るだけで終わらず、お客さんに見てもらうことで気づいていなかった作品の見え方を知ることができて、特別な経験になったと思います。

子どもたちにとって、この時蒔かれたアートの種が、今後の人生の中で育っていくことを願うとともに、少しでもビエンナーレが心



吾妻中央高校でワークショップ

に残るものになればいいと思います。
ビエンナーレが閉幕してからは、寂しさもありますが、後片付けをしたり、次回の第10回中之条ビエンナーレ2025の準備を進めたりして、日々を過ごしています。次回も楽しみにお待ちください！

問い合わせ

役場企画政策課 企画調整係 ☎75・8837 (直通)

地域おこし協力隊については、町ホームページ (ID1259) をご覧ください

